

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

## 平成28年8月のきごころ通信 (先月の話題)



### 生涯未婚率が最高 「おひとり様」用商品 増加

国立社会保障・人口問題研究所などは、50歳時点で一度も結婚したことがない人の割合を「生涯未婚率」と定義。45~49歳、50~54歳の未婚率を平均して計算します。

2015年国勢調査の結果、男性は22.8%、女性は13.4%で、2010年の前回調査から2.7ポイント、2.8ポイントそれぞれ上昇。いずれも過去最高です。

生涯未婚率は1990年代以降、男女とも急上昇。

一人暮らしの世帯は1684万世帯で、全世帯の32.5%。夫婦などの「2人世帯」(28.0%)や夫婦、子供などの「3人世帯」(18.3%)を上回っています。

15歳未満の子供の数が人口に占める割合は12.7%と、過去最低を更新。主要7か国で日本が最低です。(2016年7月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 「いい企画書」のコツ 聞き手意識し論理展開

- ・企画書を見た相手が、どんな気持ちになるかを常に意識する。
- ・プレゼン後に相手にどんな印象を持ってもらいたいかを必ずイメージする。

ストーリーの構築

- ・伝えたい要点を箇条書きに。
- ・相手が理解しやすいように話す順番を組み立てる。

共感ポイントづくり

- ・聞き手と視線を合わせて興味を持ってもらう。

見た目の分かりやすさ

・使用する文字のフォントは、紙だと12ポイント以上、映写するときは20ポイント以上。文字が大きいと見やすいだけでなく、文字数が多く入らないので、自然と内容が絞られシンプルに。

- ・ページごとにグラフなどを入れて文字だけにならないように。
- ・色を付けるのは注目してほしい部分のみ。
- ・1枚に掲載するグラフは2点まで。シンプルに仕上げる。

(2016年7月5日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 建築資材 過剰感強く 素材在庫5月末

#### 国内需要鈍く 解消には時間

産業素材の在庫過剰感が依然として強くなっています。

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

業界団体の統計を基に判断した5月末の主要15品目のメーカー在庫状況は、「過剰」「やや過剰」が前月と同じ10品目に上りました。

特に建築資材は国内需要が鈍く、鋼材は在庫解消に時間がかかっています。アルミ圧延品は「過剰」に悪化しました。H形鋼は、大型連休により稼働日数が少なかったうえ、工事の遅れが影響しました。セメントは5月の国内販売量が前年同月比8.7%減。

針葉樹合板は「やや不足」で、前月比マイナス7%、前年同月比マイナス5.7%。

(2016年7月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 黒門市場に外貨両替機 大阪シティ信金 9月、訪日客向け

大阪シティ信用金庫は、大阪・日本橋の黒門市場商店街に外貨両替機を9月から設置すると発表しました。

黒門市場では、食べ歩きなどを楽しむ外国人客が1日当たり1万人を超えることもあります。(2016年7月9日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 関西圏 人口3年連続減 0.18%マイナス

#### 名古屋より落ち込む

総務省が発表した住民基本台帳に基づく1月1日時点の人口調査で、関西圏の総人口は3年連続で減り、18,449,249人でした。

東京圏は前年比0.47%増加。関西圏は0.18%減と、ほぼ横ばい(0.02%減)の名古屋圏に比べ減少率が大きくなっています。

東京圏は36,140,812人、名古屋圏は11,435,859人でした。

(2016年7月14日 日本経済新聞記事から抜粋)



### 工事単価5~10%安 鉄筋工や型枠工 人手不足が緩和

鉄筋工や型枠工の工事単価が下がっています。ゼネコンが専門業者に発注する価格は、直近ピークの2014年と比べて5~10%程度安くなっています。

型枠工の工事単価は、東京のマンションで1m<sup>2</sup>あたり4000円程度。直近ピークの2014年に比べ5%安くなっています。型枠工の稼働率は、現在、全国で8~9割程度。

(2016年7月15日 日本経済新聞記事から抜粋)



### マンション販売12%減 近畿1~6月 価格上昇響く

不動産経済研究所が発表した近畿圏の2016年1~6月のマンション販売戸数は前年同期比12%減り8,941戸となりました。

平均価格は3,810万円で、2000年以降で最高水準。

新規の発売戸数の52%を大阪市内が占めました。神戸市や京都市などの販売戸数は大

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

幅に減りました。

近畿の4～6月期中古マンションの成約数は、前年同期比1%減の4,320件と2  
四半期連続で減少。成約価格は同5%増の1973万円でした。

(2016年7月15日 日本経済新聞記事から抜粋)



## 首の痛み、手足にしびれ要注意

### 骨が神経圧迫、頸椎症の恐れ 60代以上で増加 長時間同じ姿勢避け 適度な運動を

首のこりや痛みは誰でも経験する症状のひとつ。でも、この痛みに手足のしびれが伴っ  
たら要注意。40代以降に増えてくる首の骨である頸椎の病気の可能性があるといいます。

#### 首の症状を悪化させないために

☆重い荷物を長時間片手で持たない

- ・リュックやキャリーバックなどを利用する。

☆パソコンの高さを調節

- ・ディスプレイ画面までの距離は50～60cm。
- ・視線の角度は10度下。
- ・膝の角度は10度下。

☆30分に1回は首や肩を動かす運動を

- ・首を前後左右に動かしたり、肩甲骨を回したりする。

☆スマートフォンは長時間使わない

#### 首の痛み、早めの見極めが大切

☆一般的な不調

- ・後頭部から首筋、肩、肩甲骨にかけてコリや痛みがある。
- ・筋肉の疲労など原因のはっきりしないものが9割。
- ・1、2週間で改善することが多い。

☆医師に相談した方がよい症状

- ・痛みが2週間以上たっても治らない。
- ・首をそらすと片手にしびれが出る。
- ・首の痛みは軽いが両手足にしびれがある。
- ・字をうまく書けなくなった。
- ・衣服のボタンの留め外しがしにくい。
- ・食事中、箸で小さな物がつかめない。

(2016年7月16日 日本経済新聞記事から抜粋)



## 訪日客消費 曲がり角 百貨店「客単価4割落ちた」

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

### 免税売上高6月17%減

インバウンド（訪日外国人）消費の減速が鮮明になってきました。

日銀大阪支店が発表した6月の関西百貨店の免税売上高は、17.8%減と3か月連続で前年割れとなりました。高額品の売れ行きが沈静化してきました。

日本百貨店協会が発表した6月の百貨店売上高も6か月連続のマイナス。主力の衣料品の不振が続いています。（2016年7月21日 日本経済新聞記事から抜粋）

### 癌 5年生存率60%超す 治りやすいタイプ増える

国立がん研究センターは、がんの治癒の目安である5年生存率の全国推計値を公表。

2006年～2008年の診断症例をもとにした5年生存率は62.1%で、2003年～2005年のデータから算出した3年前の前回調査より3.5ポイント上昇しました。

5年生存率は男性で59.1%、女性で66.0%でした。男性は前回調査より3.7ポイント、女性は同3.1ポイント向上しました。

5年生存率の低い癌は、膵臓7.7%、胆のう・胆管22.5%、肺31.9%、肝および肝内胆管32.6%。

5年生存率が高い癌

	男性		女性	
	1	前立腺	97.5%	甲状腺
2	皮膚	92.2%	皮膚	92.5%
3	甲状腺	89.5%	乳房	91.1%
4	膀胱	78.9%	子宮体部	81.1%
5	喉頭	78.7%	喉頭	78.2%

（2016年7月22日 日本経済新聞記事から抜粋）

### 水素出る入浴剤でやけど 「ケースに入れて」注意喚起

国民生活センターは、水素を発生させるタイプの入浴剤を使用し、やけどやけがを負った事例が今年5月末までの5年間で7件あったと発表しました。

「必ず専用のケースに入れるなど注意が必要」としています。

同センターが市販の6製品をテストしたところ、いずれも湯に入れた直後、本体の表面温度が90%程度まで上昇。ケース表面や周囲の湯はほとんど上昇しませんでした。

湯に入れてすぐに取り出したところ、反応が収まらずに激しく蒸気が発生し、ケース表面の最高温度は80度程度でした。（2016年7月22日 日本経済新聞記事から抜粋）

### 住宅建材、丸紅と統合へ 三井物産と住友商事

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。  
木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

### 首位・住友林業に迫る 人口減に備え合理化急ぐ

三井物産と住友商事が折半出資する三井住商建材と丸紅が全額出資する丸紅建材が、年内の経営統合を目指し協議を始めました。

三井住商建材は水回り製品や床材などに強く、丸紅建材は原木や合板など木質素材の調達ルートと販路を持ちます。得意分野が異なる補完関係にあり、顧客基盤を広げられるメリットがあります。

2016年3月期の売上高は、三井住商建材が2093億円、丸紅建材は1372億円。業界首位の住友林業の木材・建材事業（単体3540億円）とほぼ並ぶ規模になります。

2015年の新設住宅着工戸数は約91万戸と、ピーク（1996年）より4割減りました。2025年には60万戸程度に減るとの予測もあります。

（2016年7月26日 日本経済新聞記事から抜粋）

### 平均寿命 男女とも最高 女性87.05歳 世界2位に後退

2015年の日本人の平均寿命は女性87.05歳、男性80.79歳で、いずれも過去最高を更新しました。

2012年以来世界1位だった女性が香港に抜かれて2位となり、男性も3位から4位に順位を下げました。

2015年の平均寿命は2014年と比べて女性が0.22歳、男性は0.29歳伸びました。

平均寿命は、死亡率が今後も変わらないと仮定し、その年に生まれた0歳児があと何年生きられるかを表します。（2016年7月28日 日本経済新聞記事から抜粋）

### 男性喫煙 初めて3割切る 今年、JT調査

日本たばこ産業（JT）は、2016年の「全国たばこ喫煙者率調査」で、たばこを吸う成人の割合が19.3%になったと発表しました。前年を0.6ポイント下回りました。

男性は29.7%で、統計を始めた1965年以降で初めて30%を下回りました。男性の喫煙者は前年比1.3ポイント減りました。女性は同0.1ポイント増の9.7%。

2015年度の国内たばこ販売本数は、1833億本と、2014年度に比べ2.2%増えました。（2016年7月29日 日本経済新聞記事から抜粋）